

平成26年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年12月13日

上場会社名 ヤーマン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6630 URL http://www.ya-man.com
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山崎 貴三代
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 宮崎 昌也 (TEL) (03)5665-7330
 四半期報告書提出予定日 平成25年12月13日 配当支払開始予定日 平成26年1月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第2四半期の連結業績（平成25年5月1日～平成25年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第2四半期	7,380	△21.2	△245	—	△221	—	△140	—
25年4月期第2四半期	9,364	△12.0	492	△57.7	465	△60.8	282	△57.9

(注) 包括利益 26年4月期第2四半期 △164百万円(—%) 25年4月期第2四半期282百万円(△57.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第2四半期	△24.14	—
25年4月期第2四半期	48.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年4月期第2四半期	10,153	6,375	62.8
25年4月期	10,761	6,645	61.8

(参考) 自己資本 26年4月期第2四半期 6,375百万円 25年4月期 6,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	18.00	—	18.00	36.00
26年4月期	—	18.00			
26年4月期(予想)			—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成26年4月期の連結業績予想（平成25年5月1日～平成26年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	22,550	16.1	900	29.5	810	56.9	460	51.6	78.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
 新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 詳細は、(添付資料) 4 ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
 ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年4月期2Q	5,834,888株	25年4月期	5,834,888株
② 期末自己株式数	26年4月期2Q	152株	25年4月期	152株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年4月期2Q	5,834,736株	25年4月期2Q	5,834,762株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年10月31日)におけるわが国経済は、政府の金融政策や成長戦略などを背景に輸出企業を中心に好調に推移するとともに、個人消費も底堅く推移したものの、欧州金融リスクの懸念や新興国の成長鈍化、円安による原材料費高騰もあって景気の回復にはまだまだ予断を許さない展開にあると言えます。

このような状況の下、当社グループでは、メディアで取り上げられることも増え、ますます活況を呈してきていると言える美容健康機器業界において、中長期的な成長のためにヤーマンブランドの浸透を重視した広告戦略を積極的に継続展開してまいりました。一方、大手家電量販店向け卸売事業においては、ヤーマンブランドのアピールを強めるために代理店を経由しない直接取引形態への移行を前期より着手致しましたが、大口取引先との取引の切り替えが第3四半期以降となったことから、店販卸事業における売上高は減少する結果となりました。このような状況への対応として、直販事業において、広告効果を重視した利益重視政策に転換することにより、販売費及び一般管理費を削減しましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少を補うには至らず、当第2四半期連結累計期間における売上高は7,380百万円(前年同四半期比21.2%減)、経常損失は221百万円(前年同四半期は465百万円の利益)、四半期純損失は140百万円(前年同四半期は282百万円の利益)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①通販部門

通販部門では、テレビによる通信販売業者を経由した個人顧客への販売、カタログ通販会社向けの販売、インターネット専売業者向けの販売を行っております。

ショッピング専門チャンネル向けではアパレル品を中心に安定した売上を計上しておりましたが、地上波通販会社向けやカタログ通販会社向けで苦戦し、売上高は2,839百万円(前年同四半期比10.9%減)、セグメント利益は962百万円(前年同四半期比22.8%減)となりました。

②店販部門

店販部門では、家電量販店、大手百貨店、バラエティショップ等への販売を行っております。

前期より進めてまいりました大手家電量販店向け卸売事業における、大口取引先との取引の切り替えが第3四半期以降となったことから、売上高は1,199百万円(前年同四半期比50.9%減)、セグメント利益は288百万円(前年同四半期比72.8%減)となりました。

③直販部門

直販部門では、インフォーマーシャルや雑誌、新聞、Web等を用いた個人顧客への販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間では、特に新聞、雑誌媒体やインフォーマーシャルにおける広告宣伝費につき効果を重視して支出した結果、売上高は3,210百万円(前年同四半期比9.8%減)となりましたが、セグメント利益は159百万円(前年同四半期比95.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ607百万円減少し、10,153百万円となりました。現金及び預金の増加691百万円、受取手形及び売掛金の減少1,321百万円、商品及び製品の増加299百万円が主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ338百万円減少し、3,777百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少511百万円、長期借入金の増加990百万円が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ269百万円減少し、6,375百万円となりました。四半期純損失の計上140百万円及び剰余金の配当105百万円による利益剰余金の減少245百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月期決算発表時（平成25年6月14日）に公表した業績予想に変更はありません。第3四半期以降につきましては、大手家電量販店向け卸売事業における販売形態の直接取引が本格的に稼働開始する見通しであり、直販事業における利益重視施策の遂行と合わせ、計画達成に尽力してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

<p>当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年5月1日 至 平成25年10月31日)</p>
<p>税金費用の計算</p> <p>税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。</p>

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,270,255	2,961,293
受取手形及び売掛金	2,707,681	1,386,496
有価証券	50,100	50,115
商品及び製品	3,731,974	4,031,633
仕掛品	41,347	48,934
原材料及び貯蔵品	305,139	247,711
その他	693,678	477,497
貸倒引当金	△7,970	△5,554
流動資産合計	9,792,207	9,198,128
固定資産		
有形固定資産	541,867	546,612
無形固定資産	307,120	282,284
投資その他の資産		
その他	137,308	126,790
貸倒引当金	△17,155	—
投資その他の資産合計	120,152	126,790
固定資産合計	969,140	955,686
資産合計	10,761,348	10,153,815
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,644,060	1,132,319
1年内返済予定の長期借入金	403,643	528,793
1年内償還予定の社債	35,000	—
未払金	1,473,082	623,397
未払法人税等	15,818	25,324
賞与引当金	27,500	28,100
返品調整引当金	183,054	106,242
その他	72,979	81,581
流動負債合計	3,855,139	2,525,758
固定負債		
長期借入金	236,686	1,227,568
その他	24,251	24,645
固定負債合計	260,938	1,252,214
負債合計	4,116,077	3,777,972

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,813,796	1,813,796
資本剰余金	1,313,795	1,313,795
利益剰余金	3,491,494	3,245,627
自己株式	△140	△140
株主資本合計	6,618,945	6,373,078
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,307	2,764
繰延ヘッジ損益	24,018	—
その他の包括利益累計額合計	26,325	2,764
純資産合計	6,645,271	6,375,842
負債純資産合計	10,761,348	10,153,815

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)
売上高	9,364,953	7,380,107
売上原価	3,579,579	2,937,283
売上総利益	5,785,373	4,442,824
返品調整引当金戻入額	155,504	183,054
返品調整引当金繰入額	137,398	106,242
差引売上総利益	5,803,479	4,519,636
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,858,890	2,484,487
貸倒引当金繰入額	14,250	—
給料及び手当	309,317	310,459
賞与引当金繰入額	27,500	28,100
減価償却費	51,626	52,067
研究開発費	48,766	41,653
その他	2,000,856	1,848,188
販売費及び一般管理費合計	5,311,206	4,764,957
営業利益又は営業損失(△)	492,273	△245,321
営業外収益		
受取利息	401	303
受取配当金	37	123
為替差益	—	28,725
貸倒引当金戻入額	—	3,373
その他	4,093	10,419
営業外収益合計	4,532	42,945
営業外費用		
支払利息	19,406	15,534
支払保証料	910	934
為替差損	9,371	—
その他	1,732	2,410
営業外費用合計	31,421	18,879
経常利益又は経常損失(△)	465,384	△221,254
特別損失		
固定資産除却損	5,100	1,886
特別損失合計	5,100	1,886
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	460,283	△223,141
法人税等	177,965	△82,299
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	282,318	△140,841
四半期純利益又は四半期純損失(△)	282,318	△140,841

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	282,318	△140,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△241	456
繰延ヘッジ損益	—	△24,018
その他の包括利益合計	△241	△23,561
四半期包括利益	282,076	△164,402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,076	△164,402
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	通販部門	店販部門	直販部門	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,188,516	2,444,282	3,558,229	9,191,028	173,924	9,364,953	—	9,364,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	119,303	119,303	△119,303	—
計	3,188,516	2,444,282	3,558,229	9,191,028	293,228	9,484,256	△119,303	9,364,953
セグメント利益	1,247,533	1,062,830	81,490	2,391,854	46,791	2,438,645	△1,946,372	492,273

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、先端電子部門、海外戦略部門等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,946,372千円には、セグメント間取引消去13,000千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,959,372千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	通販部門	店販部門	直販部門	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,839,481	1,199,408	3,210,594	7,249,484	130,622	7,380,107	—	7,380,107
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	121,757	121,757	△121,757	—
計	2,839,481	1,199,408	3,210,594	7,249,484	252,380	7,501,864	△121,757	7,380,107
セグメント利益	962,821	288,913	159,006	1,410,741	16,070	1,426,812	△1,672,133	△245,321

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、先端電子部門、海外戦略部門等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,672,133千円には、セグメント間取引消去18,600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,690,733千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。